

## RebornⅢ

# 未来を掘る

## 吉田ヨーゾー／小野忠弘

- 1 展覧会名 Reborn～未来へのアップデート～第3部  
「未来を掘る 吉田ヨーゾー／小野忠弘」
- 2 会期 平成31年2月15日（金）～3月17日（日）
- 3 休館日 会期中無休
- 4 会場 福井県立美術館
- 5 開館時間 午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）
- 6 観覧料 一般・大学生 100円（20人以上の団体は2割引）  
高校生以下、70歳以上、障害者手帳等をお持ちの方とその介助者1名は無料
- 7 主催 福井県立美術館
- 8 関連イベント ○座談会「吉田ヨーゾーを語る」  
登壇者：和順光（画家）、よしだかずみ（吉田ヨーゾー夫人）、  
西村直樹（福井県立美術館主任学芸員）、他  
期 日：2月24日（日）午後2時～  
※天候の状況等によって変更となる場合があります  
場 所：福井県立美術館講堂  
○トークショー「小野忠弘とは何か」  
登壇者：西村直樹（福井県立美術館主任学芸員）、他  
期 日：3月10日（日）午後2時～  
※天候の状況等によって変更となる場合があります  
場 所：福井県立美術館講堂

### 9 趣旨

身体的なハンディをものともせず、2016年に61歳で他界するまで制作にはげみ続けた吉田ヨーゾー。本展では、廃品を利用した独創的な立体作品から独特の色彩感覚を用いて描かれた具象絵画まで多岐にわたる彼の創作活動の全貌を回顧します。また吉田を励まし続けた現代美術作家小野忠弘の作品を併せて展示し、二人の交流の様子を遺された資料等によって紹介。アートの開かれた可能性を探ります。

※吉田ヨーゾー（1955～2016）は乳児期にポリオウィルス感染による小児麻痺で身体が不自由になるが、20歳頃から現代美術作家小野忠弘に師事し、ハンディを感じさせないプリミティブな力に満ちた作品をつくり続けた。

【お問い合わせ】 福井県立美術館 〒910-0017 福井市文京3丁目16-1

TEL：0776-25-0452 FAX：0776-25-0459

担当：主任学芸員 西村直樹

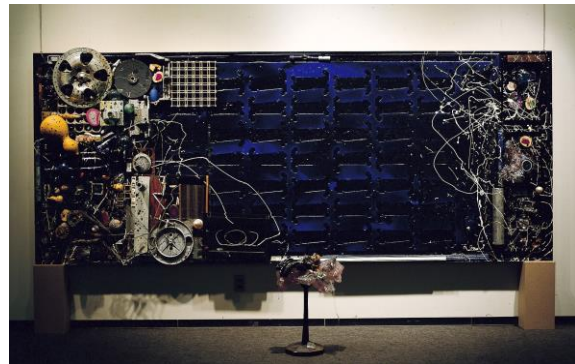
## 主な作品



吉田ヨーゾー《センスのある犬》  
1990年 148×90×80 cm 個人蔵



吉田ヨーゾー《幕あいのピエロたち》  
2016年 54×73.5 cm 個人蔵



小野忠弘《イレズミダンス》  
2001年 140×346 cm 福井県立美術館蔵